

平成 29 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーサイド  
 代 表 者 名 代表取締役 假屋 勝  
 (JASDAQ・コード2330)  
 問 合 せ 先 常務取締役 飯田 潔  
 電 話 0 3 - 6 2 6 2 - 1 0 5 6

営業損失の計上および非支配株主に帰属する当期純利益の計上  
 ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年5月17日開催の取締役会において、日本賃貸住宅保証機構株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議し、平成29年2月14日に公表した平成29年12月期通期連結業績予想について、現状の業績も踏まえて下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

また、これにより営業損失の計上および非支配株主に帰属する当期純利益を計上する見込みとなりましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成29年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	連 結 営 業 収 益	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,504	百万円 100	百万円 104	百万円 57	円 銭 2.27
今回修正予想 (B)	4,129	160	173	41	1.79
(B - A)	624	60	69	△15	
増減率	17.8%	57.3%	65.9%	△27.2%	
(ご参考) 前期連結実績 (平成 28 年 12 月期)	935	24	41	34	1.37

(2) 修正の理由

平成 29 年 5 月 17 日「子会社の異動及び新たな事業の開始並びに第三者割当てにより発行される株式（現物出資）及び第 8 回新株予約権の募集に関するお知らせ」の通り、日本賃貸住宅保証機構株式会社を子会社化することといたしました。これにより連結営業収益 627 百万円、連結営業利益 118 百万円、連結経常利益 120 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 63 百万円がそれぞれ増加し、連結業績に寄与する予定です。

さらに、上記の要因により今回計上する見込みである営業損失「2. 営業損失の計上について」及び非支配株主に帰属する当期純利益「3. 非支配株主に帰属する当期純利益の計上について」を踏まえて予想数値を修正いたします。

2. 営業損失の計上について

日本賃貸住宅保証機構株式会社を子会社化することにより、のれん償却額44百万円を計上する見込みであります。

3. 非支配株主に帰属する当期純利益の計上について

日本賃貸住宅保証機構株式会社を子会社化することにより、非支配株主に帰属する当期純利益38百万円を計上する見込みであります。

以上